

指定管理者制度導入による雇用

町長／指定管理者の判断による



内之倉成功議員

内之倉 指定管理者制度導入によって、従業員の雇用問題はどつなるのか。町として、働き続けられるよう要望は出来ないか伺いたい。

町長 指定管理者制度は行政処分として公の施設管理権限を委任することにより公共団体の代わりに法人、団体が管理を行いますので、町として雇用は出来ませんが、管理予定者に対して、現に勤務されている方々への配慮と地元雇用をお願いします。最終的には指定管理者の判断であります。

町道整備について

町長／合併特例債事業で

内之倉 三町合併及び公民会合併による町道整備については、旧三町の遅れた所から進める考えはないか伺う。

町長 三町合併による道路整備は合併特例債事業により進めます。現在、町内8路線を工事中であります。公民会合併による道路整備は、緊急度の高い路線から進めて行きます。維持補修については、日常生活に支障のないよう進めてまいります。



指定管理者制度を導入する「観音滝公園」

鶴田ダム湖の水質浄化

町長／環境基準値の達成をめざす



柏木幸平議員

柏木 川内川の汚濁は、ダム湖も一因になっていると思うが、ダム湖の水質・堆積土砂の状況や環境改善策はどうか。

町長 鶴田ダムは建設40年を経過。ダム湖の水質は全リンが環境基準を達成しておらず、堆積土砂

は計画の約半分との事です。対策としては、事業者等への排出規制の遵守、流域住民への啓発活動をし、曾木の滝下流に流れ込む宮人川の水質浄化施設の設置を行います。

全リン

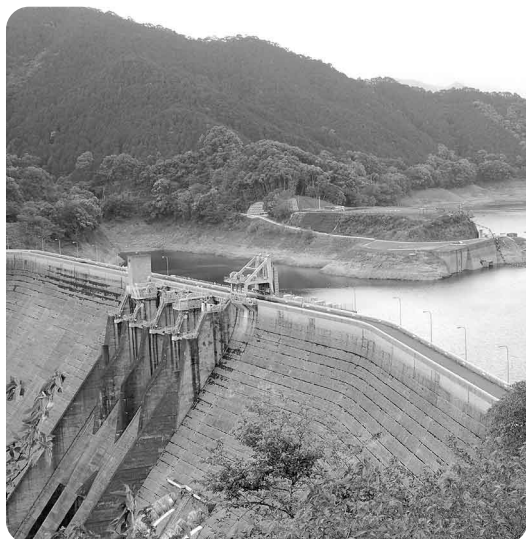
水中に存在するリンの総量のことをいう。リンは、動植物の増殖に欠かせない元素で富栄養化の目安となる。

内水面漁協の振興対策

町長／環境整備を考えている

柏木 鮎の漁獲が減っている。鮎の産卵、遡上、育成など専門機関に調査を依頼し、原因解明と早急な対策が必要でないか。

町長 振興対策は、河川浄化が第一で、国土交通省川内川河川事務所や川内川漁業組合など関係機関と連携を深め、環境整備や河床整備等も考慮し、わが地域の川内川が住民に親しまれる魅力ある川になることをめざしてまいります。



鶴田ダム